

(様式例第4号の1)

農地法第4条第1項の規定による許可申請書

令和 年 月 日

邑南町農業委員会会長 古川 初登 様

申請者氏名

印

下記によって農地を転用したいので、農地法第4条第1項の規定によって許可を申請します。

記

1	申請者の住所及び職業	住 所					職 業			
	2 許可を受けようとする土地の所在等	土地の所在	地番	地目	登記簿現況	面積	利用状況 10a当りの普通収穫高	耕作者の氏名	市街化区域・市街化調整区域・その他区域の別	
3	(1) 転用事由の詳細	用 途		(2) 事由の詳細						
		(3) 事業の操業期間又は施設の利用期間		から						
	(4) 転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要									
	工事計画	名 称	第 1 期 (日～ 年月日)			第 2 期 (年月日～ 年月日)			計	
			棟数	建築面積	所要面積	棟数	建築面積	所要面積	棟数	建築面積
土地造成								m ²		
建築物			m ²			m ²			m ²	
工作物										
計										

4 資金調達についての計画	
5 転用することによって生ずる付近の土地作物・家畜等への被害の防除施設の概要	
6 その他参考となるべき事項	

(記載要領)

- 氏名（法人にあってはその代表者の氏名）を自署する場合においては、押印を省略することができます。
- 申請者が法人である場合は、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の所在地を、「職業」欄にその業務の内容をそれぞれ記載してください。
- 「利用状況」欄には、田にあっては二毛作、一毛作の別、畑にあっては普通畑、果樹園、桑園、茶園、牧草地、その他の別を記載してください。
- 「市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別」欄には、申請土地が都市計画法による市街化区域、市街化調整区域又はこれ以外の区域のいずれに含まれるかを記載してください。
- 「転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄は、工事計画が長期にわたるものである場合には、できる限り工事計画を6箇月単位で区分し記載してください。
- 申請に係る土地が市街化調整区域にある場合においては、転用行為が都市計画法第29条の開発許可及び同法第43条の建築許可を要しないものであるときは、その旨並びに同法第29条及び第43条第1号の該当号を、転用行為が開発許可を要するものであるときは、その旨及び同法第34条の該当号を、転用行為が建築許可を要するものであるときは、その旨及び建築物が同法第34条第1号から第10号まで、又は都市計画法施行令第36条第1項第3号ロからホのいずれの建築物に該当するかを、転用行為が開発行為及び建築行為のいずれも伴わないものであるときは、その旨及びその理由を「その他参考となるべき事項」欄に記載してください。

(様式例第4号の1)

農地法第4条第1項の規定による許可申請書

記載例

令和 年 月 日

邑南町農業委員会会長 古川 初登 様

申請者氏名 石見 太郎 印

下記によって農地を転用したいので、農地法第4条第1項の規定によ

記

生活排水、雨水の処理方法及び埋立土砂の流出防止対策(側溝・境界ブロック等)を具体的に記載してください

Table with 2 columns: 4 資金調達についての計画, 5 転用することによって生ずる付近の土地...の被害の防除施設の概要, その他参考となるべき事項. Includes financial breakdown and safety measures.

Main application form table with sections for applicant info, land details, purpose, and construction plan.

- (記載要領) 1 氏名... 2 申請者が法人である場合は... 3 「利用状況」欄には... 4 「市街化区域・市街化調整区域...」欄には... 5 「転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄は... 6 申請に係る土地が市街化調整区域にある場合においては...

申請土地の転用をを必要とする理由を、具体的に記載してください

追認の場合は実際に工事が行われた期間(過去の期間)を記載してください